

西暦 2021 年 10 月 14 日

2014 年 6 月から 2023 年 5 月までに
「胸部悪性腫瘍の発生と転移に関する研究」に参加された
患者さんへのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年 3 月 23 日制定 令和 3 年 6 月 30 日施行）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。本研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名

胸部悪性腫瘍患者における CRP アイソフォームの臨床的意義の探索

2. 研究期間 西暦 2021 年 10 月 14 日 ～ 西暦 2023 年 5 月 31 日

3. 研究機関 産業医科大学医学部第 2 外科学

4. 実施責任者 産業医科大学医学部第 2 外科学 助教 森 将鷹

5. 研究の目的と意義

[目的] 本研究の目的は単量体 CRP というタンパク質がどのように癌の進行に関連しているか、新しい治療法の開発につながりうるのかを検証することです。

[意義] 血液中にある CRP というタンパク質があります。この CRP は 5 つのパーツからできており、この 1 つのパーツのことを単量体 CRP と呼んでいます。この単量体 CRP が癌の進行に関連している可能性があるため、実際に患者さんの血液で測定し癌の進行との関わりについて検討します。この検討によってどのように単量体 CRP が癌の進行と関わっているのかが明らかになれば、これまでは全く異なる新たな治療薬開発につながることを期待できます。

6. 研究の方法

2014 年 6 月から 2023 年 5 月までに胸部悪性腫瘍に対する診療をされた患者さんが対象となります。「胸部悪性腫瘍の発生と転移に関する研究」の同意が得られた方からは診療の際に血液を採取・保存させていただいておりますので、本研究ではこの保存血液を測定キットを用いて単量体 CRP の測定を行います。この測定には、キャノンメディカルシステム社から提供を受けた測定キットを用います。

7. 個人情報の取り扱い

本研究で得られたデータや生体試料は、研究終了後5年間または最終の研究結果報告日から3年間のいずれか遅い日まで保存された後、全て廃棄します。廃棄する際には研究実施責任者の管理の下、完全に匿名化（個人識別不可能で、対応表なし）したことを確認し、紙媒体はマスキングの上シュレッダー処分し、電子媒体は初期化して復元不可能な状態にするなど個人情報が外部に漏れないように対処します。また利用の拒否の申し出があった場合にも、その時点までに得られたデータや生体試料等を、同様の措置にて廃棄します。

8. 問い合わせ先

〒807-8555 福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1 TEL 093-603-1611
産業医科大学医学部第2外科学 助教 森 将鷹

9. その他

本研究に伴う謝礼はありません。

本研究の参加による直接的な利益はありません。本研究は産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。